

令和6年度 ECO-TOPプログラム 都庁インターンシップ実施報告

ECO-TOPプログラムでは、各団体の環境活動に関する理念、手法、方針等を学ぶとともに、様々な組織での対応能力を養うことを目的に、企業・NPO等・行政でのインターンシップを行うことになっています。

令和6年8月26日～8月30日の5日間、東京都環境局では行政でのインターンシップとして5人の学生の受入れを行いました。今年度は東京都生物多様性地域戦略を踏まえ、都による生物多様性の普及啓発事業の提案をテーマに実施しました。

現場を知るため、江戸のみどり登録緑地等の民間緑地や保全地域を視察し、実際の取組や都が有する自然環境について理解を深めてもらいました。

現地で経験したこと等をふまえて、テーマについて議論を重ね、最終日には提案内容の発表を行いました。

日程	実習内容	場所
8月26日（月）	・オリエンテーション ・東京都生物多様性地域戦略及び環境局自然環境部事業について（講義） ・課題について説明及び議論	都庁内会議室
8月27日（火）	・ネイチャーポジティブに向けた世界・国・企業の動き、都の取組などについて（講義） ・江戸のみどり登録緑地等視察	ECOM 駿河台などの民間緑地
8月28日（水）	・保全地域制度や保全地域での取組について（講義） ・保全地域視察	雑木林のみち【矢川・青柳コース】
8月29日（木）	・課題解決策の議論、中間発表	都庁内会議室
8月30日（金）	・成果発表会、意見交換	都庁内会議室



民間緑地視察の様子



保全地域視察の様子



最終日発表の様子